

事業実績シート

1 事業の概要

協会事業名	<input checked="" type="checkbox"/> コミュニティ活性化支援事業 <input type="checkbox"/> 定住促進事業 <input type="checkbox"/> 地域特産品需要拡大支援事業 <input type="checkbox"/> 国際交流支援事業 <input type="checkbox"/> 長崎県防災航空隊常駐化支援事業			
自治体(団体)事業名	平成30年度雲仙市産業まつり等開催事業			
所管局部課	自治体(団体)名	所管部・課名	担当者名	連絡先(TEL)
	雲仙市	産業部観光物産課	村上輝晃	0957-38-3111
事業期間	開始年	平成20年 (12回目)		
事業実施手法	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他[]			
実施期間	平成30年12月2日			
委託した場合の委託内容	委託先機関名		担当者名	連絡先(TEL)
	雲仙市産業まつり実行委員会		村上輝晃	0957-38-3111
	(委託内容) 雲仙市産業まつりの円滑な運営を図るため、必要な準備及び実施運営等を委託した。			
助成事業の目的 ※住民視点を踏まえて記載してください。	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)	
	雲仙市及び市外の一般消費者		雲仙市内外からの誘客や雲仙市の特産品・観光情報等の市内外へのPRを目的に「雲仙市産業まつり」を開催した。	
助成事業の具体的内容 ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように入力してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・物産販売(雲仙ブランド及びうんぜん逸品をはじめとした農林水産物、商工製品、その他) ・農林水産関係表彰 ・フリーマーケット ・ステージイベント ・会場イベント ・観光PR、地域間交流コーナーほか 			
事業開始の背景、これまでの経緯及び現状	(事業開始の背景)			
	各町単位で行っていた「産業まつり」を一つにまとめて開催することにより、雲仙市としての連帯感の構成や来場者へ雲仙市のPRを行うために、「雲仙市産業まつり」として毎年開催することとなった。			
事業開始の背景、これまでの経緯及び現状	(経緯・現状)			
	雲仙市の特産品・物産のPRを行うとともに、各種イベント及び各種啓発活動を行うことで市内外からの来場者に対し広くPRする機会となった。			

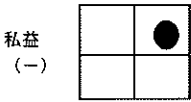

事業実績シート

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算		
事業費 (円)		4, 455, 227	4, 465, 825	4, 652, 347		
(財源内訳)	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	市町振興共同事業助成金	2, 227, 000	2, 232, 000	2, 250, 000		
	一般財源	2, 228, 227	2, 233, 825	2, 402, 347		

成果(活動)指標	指標名		指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	出店者の売上額		前年度の売上額を参考に、設定。	売上額	目標	6,000 千円	6,000 千円
実績						5,914 千円	6,180 千円	6,630 千円
目標達成率 (%)					98.6	100.3	110.5	
②					目標			
					実績			
				目標達成率 (%)				

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 公共性評価 (公益性) <input checked="" type="checkbox"/> 広く社会に利益をもたらすサービス <input type="checkbox"/> 特定の個人又は集団のためのサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス		(必需性) <input checked="" type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠なサービス <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠ではないサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス		必需 (+)  私益 (-) 公益 (+) 選択 (-)
	(2) 行政関与の妥当性評価 妥当性低い 妥当性高い (-) 0 (+) 		(3) 廃止又は休止した場合の影響 (影響内容、程度等) 平成 20 年度から継続している本事業を廃止した場合、雲仙市の特産品を市内外へPRする場が無くなり、雲仙ブランドの認知度を高めることができなくなる。		

事業実績シート

4 有効性の点検、効率性の点検

有効性の点検	(1) 成果（活動）指標の達成状況		（左記結果となった理由）	
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果（活動）指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 成果（活動）指標の実績値は、目標を下回った		今年度は午後から天候が崩れたものの、ケーブルメディアやSNS等を活用しイベントの周知を行った結果、市内外からたくさんの方に、来ていただいた。その結果、昨年度より、売上額が伸びた。	
	(2) 成果（活動）指標を向上させるため、事業内容や実施方法を工夫する余地			
	<input type="checkbox"/> 工夫の余地はない <input checked="" type="checkbox"/> 工夫の余地がある	(工夫の内容・工夫の余地がない理由) 雲仙市の特産品や物産を市内外へPRするイベントなので、JAや商工会と連携し、更なる事業周知を行い、物産販売者の拡大に努める。また、来場者が楽しめるステージイベントや体験コーナー等を充実させる。		
実施予定 期 日	H31			
(3) 類似事業との統合		（統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由）		
<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能 <input type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はない				
効率性の点検	(1) 民間委託化等の妥当性評価		(具体的内容)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務がある <input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務はない		企画から当日の運営を市（観光物産課）が行っているため、民間のノウハウを活用し、新たな『産業まつり』として企画から当日の運営まで民間に委託を検討中である。	
	(2) 受益者負担の適正化等による歳入確保			
<input checked="" type="checkbox"/> 既に受益者負担の見直し等で歳入確保を実施済み <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は可能 <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等での歳入確保は困難		市の補助に加え、出店者より出店料を徴収している。		

5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了（完了）	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施(予定)時期					
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> サービス水準低下	<input type="checkbox"/> サービス水準向上	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
効率性の点検から	<input checked="" type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 非常勤化	<input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 広告料収入等の新たな歳入の確保	<input type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
具体的内容	雲仙市の特産品を市内外へPRする絶好の機会であり、来場者アンケートにおける満足度も高く、年々売上も向上しており、1日で約663万円の売上もあるため、大変大きな意義を持つものであり、本事業を今後も継続していきたいと考えている。				